

「教育を受ける権利」を保障するために 中学校

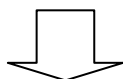
ねらい 教科書無償化の歴史を知り、無償化の取り組みが、全国の子どもたちの教育権を保障することにつながったことを理解する。
識字学級で学ぶ人々の姿を通して、教育を受ける権利について考える。

気づく

「教科書」について調べよう

小学校や中学校で使っている教科書に、値段があることを知る。
なぜ、小学校や中学校で使っている教科書が無償で配られているのかについて知る。

文部科学省「教科書 Q & A」
(文部科学省のサイト)



広げる・深める 1

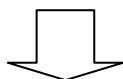
教科書が無償になった歴史を調べよう

教科書が無償になった歴史を調べる。
学校で学べなかった人々について知る。

留意点

- ・教科書無償化と、部落差別を受けてきた人々が子どもたちの教育権を保障するために取り組んできたことの関わりをpushさえる。
- ・学校で学べなかった人々が、今も文字を学んでいることを知らせる。

「なかま」(奈良県同和教育研究会編)
「こころのいずみへ」(滋賀県)
「部落史に学ぶ 2」(解放出版社)



広げる・深める 2

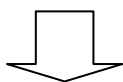
学校で学べなかった人たちから学ぼう

識字学級で学ぶ人々について知る。

留意点

- ・「文字を獲得することは生きること」であるという意味について、識字学級で学ぶ人々の姿や思いから考えさせる。

識字カルタ
VTR「がんばるしきじ」(国際識字年推進和泉連絡会)
「ひらがなにっき」(エルくらぶ)
「なかま」(奈良県同和教育研究会編)

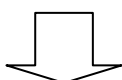


実践する

講師を招いて、学びを深めよう

識字学級で学ぶ人や、講師として指導している人から話を聞く。
実際に文字が読めないことは、私たちの生活にどのような影響を与えているか考える。

直接話を聞くことが難しい場合、事前にビデオ撮影をお願いしたり、インタビューを録音したりしておく方法も考えられる。



振り返る

お礼の手紙を書いてみよう

講師の方にお礼の手紙を書いて、学んだことを伝える。
自分たちの生活を振り返りながら、文字の大切さや学ぶことの意義を一人ひとりが見つめ直す。

絵手紙や色紙を作成して送る。

